

事務事業評価表 平成25年度

政策 豊かさ創造性を育む生涯学習環境の充実
 施策 生涯学習の充実
 基本事業 生涯学習関連施設の充実

事業名 **旧町村農場管理運営事業**

[0435]

部名	教育部	事業開始年度	平成8年度	実施計画事業認定	非対象
課名	生涯学習課	事業終了年度	- 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) 旧町村農場
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 施設の維持管理・運営を適切に行い、施設設置目的の達成を図るとともに学習の機会(場)の提供を行う
手段	(事務事業の内容、やり方、手段) 施設の管理運営を指定管理者に委託する。

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度当初
対象指標1	施設数	施設	1	1	1	1
対象指標2						
活動指標1	指定管理委託料	千円	6,738	6,738	6,738	6,738
活動指標2						
成果指標1	来場者数	人	7,777	9,372	11,946	8,000
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計(A)		千円	7,235	6,825	7,453	7,080
正職員人件費(B)		千円	2,015	2,007	2,004	2,014
総事業費(A) + (B)		千円	9,250	8,832	9,457	9,094

費用内訳	
24年度	需用費 457千円、委託料 6,996千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始背景		事業を取り巻く環境変化	施設の老朽化により施設補修・改修を要する状況にある。 施設の保存及び効果的な活用等を踏まえ、平成20年度から指定管理者制度を導入。
--------	--	-------------	--

24年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業

妥当である

妥当性が低い

理由・
根拠は？

歴史的建造物としての価値が高いことから、施設を保存し活用していくことは妥当である。
 江別の酪農の歴史を学ぶ場所として、また市民の学習の場のひとつとして、施設の有効活用を図るための管理運営事業は妥当である。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい

貢献度ふつう

貢献度小さい

基礎的事務事業

理由・
根拠は？

・上位基本事業の達成のためには、施設の保全と適正管理及び有効活用にかかる管理運営事業は必要不可欠である。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由は何ですか？

あがっている

どちらかといえばあがっている

あがらない

理由・
根拠は？

指定管理者制の導入により、運営管理と市民を対象とした事業運営が総括的に実施され、よい意味で現状を維持している。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大

成果向上余地 中

成果向上余地 小・なし

理由・
根拠は？

研修室の活用の検討、市民に対するPRの充実。
 施設の保全並びに定期的なイベント開催等の事業を総括的に実施することにより集客性を向上させる余地はある。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある

ない

理由・
根拠は？

平成20年度からの指定管理者制度導入によりコスト意識は高まっている。今後指定管理者との協議調整の中で、管理運営の改善、工夫を含めた効率性を追求していく。